

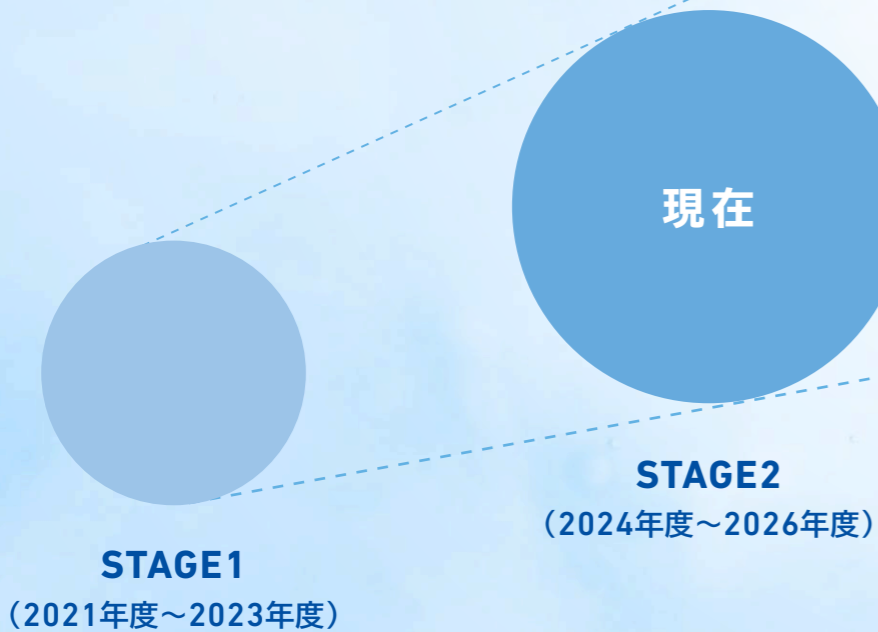
TOTOグループは、2050年に持続可能な社会、カーボンニュートラルの実現を見据え、2030年に「きれいで快適・健康な暮らしの実現」「社会・地球環境への貢献」を目指す、共通価値創造戦略 TOTO WILL2030（以下、WILL2030）を2021年4月に策定しました。重要課題であるマテリアリティを「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」として、サステナビリティ経営を推進し、地球環境に負荷をかけずに豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指します。これらの取り組みによって、WILL2030を通じて、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」にも貢献していきます。

↑ 経済価値

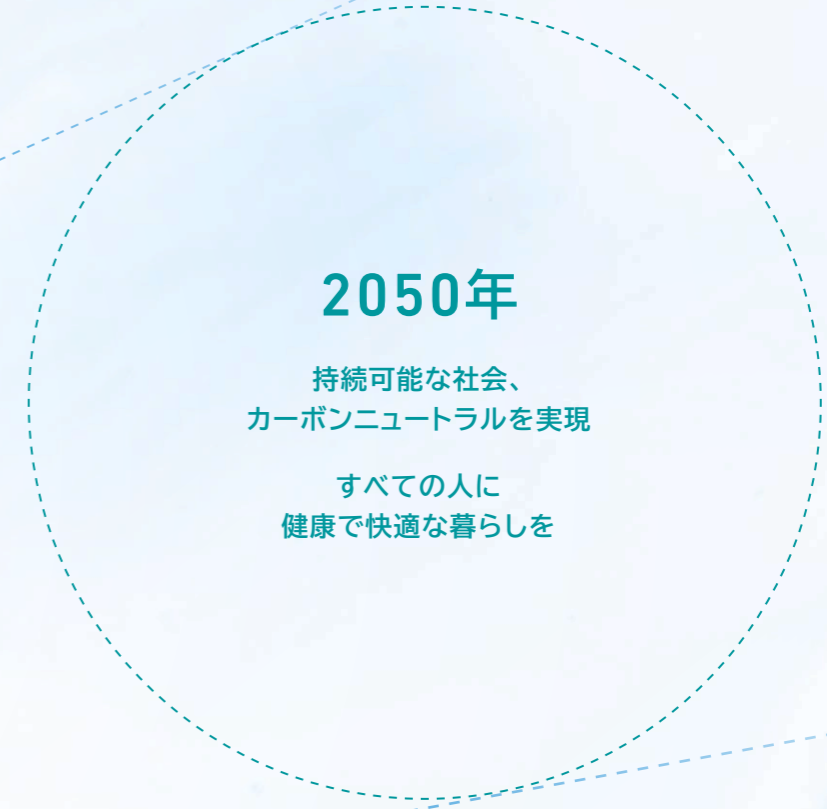
## サステナビリティ経営

	KPI	2020年度	2030年度
経済価値	売上規模	5,778億円	1兆円以上
	営業利益率	6.9%	12%以上
	投下資本効率（TOTO版ROIC）※	7.4%	12%以上
	海外住設売上高比率（住設事業）	25%	40%以上

※ 税引後営業利益÷（運転資本+固定資産）



### 共通価値創造戦略 TOTO WILL2030



	KPI	2020年度	2030年度
社会的価値・環境価値	サステナブルプロダクト商品構成比	69%	83%
	商品使用時水削減貢献量※1	10億m <sup>3</sup> ※2	13億m <sup>3</sup>
	事業所からのCO <sub>2</sub> 排出量（Scope1,2）	30.7万t	18.5万t
	ステークホルダーサティスファクション	アフターサービスお客様満足度※3 92pt ショールーム満足度（日本）73pt 社員満足度（日本）74pt	アフターサービスお客様満足度 95pt ショールーム満足度（日本）80pt 社員満足度（日本）80pt



※1 2005年当時の商品を普及し続けた場合と比べた削減効果  
 ※2 WILL2030 STAGE2と同様の算定条件とした場合（概算値）  
 ※3 対象範囲：日本・米州・欧州・中国大陸・台湾地域・インド・タイ・ベトナム

### 社会的価値・環境価値